

事 業 報 告 書

平成29年度（平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引受)

区分		項目	組合員数 (延)	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
			人	a	kg	円	円	円	円	
水 稻 (平成29年産)	一 筆 方 式	東 部	4,171	201,993.6	6,740,359	1,140,131,990				
		高 松	7,077	313,842.7	10,198,636	1,825,542,148				
		小 豆	310	9,289.3	268,749	48,912,318				
		中 讃	4,375	234,849.2	7,797,604	1,415,413,388				
		仲多度	3,397	236,978.8	8,086,524	1,466,555,516				
		三 豊	5,485	274,215.6	9,477,155	1,690,232,799				
		計	24,815	1,271,169.2	42,569,027	7,586,788,159	33,958,867	17,939,703	51,898,570	
麦 (平成29年産)	一 筆 方 式	小 豆	1	9.8	187	5,049				
		仲多度	1	53.2	1,117	46,914				
		小計	2	63.0	1,304	51,963	1,136	651	1,787	
	災害収入共済方式	東 部	55	32,115.2		100,091,857				
		高 松	156	67,397.7		247,828,827				
		中 讃	119	58,922.0		242,496,935				
		仲多度	150	65,687.2		290,703,986				
		三 豊	104	29,295.3		126,745,690				
		小計	584	253,417.4		1,007,867,295	27,839,182	19,732,991	47,572,173	
	計	586	253,480.4		1,007,919,258	27,840,318	19,733,642	47,573,960		
麦 (平成30年産)	一 筆 方 式	小 豆	1	9.8	165	4,785				
		仲多度	3	93.6	1,315	38,135				
		三 豊	2	336.5	5,141	77,115				
		小計	6	439.9	6,621	120,035	1,499	712	2,211	
	災害収入共済方式	東 部	54	34,486.2		122,707,523				
		高 松	150	69,848.2		267,629,738				
		中 讃	122	61,484.0		261,381,788				
		仲多度	147	67,204.2		306,386,657				
		三 豊	106	30,361.1		137,126,257				
		小計	579	263,383.7		1,095,231,963	30,380,300	21,555,255	51,935,555	
計	585	263,823.6		1,095,351,998	30,381,799	21,555,967	51,937,766			

(参考)

水稻	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	93.7%	96.8%	96.9%	97.3%	97.3%
事業計画対比		99.1%	99.1%	99.5%	100.0%
10 a 当たり			335kg	59,684円	
1組合員当たり		51.2a	1,715kg	305,734円	

麦	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	99.8%	104.1%		108.7%	109.2%
事業計画対比		105.5%		110.2%	110.3%
10 a 当たり				41,518円	
1組合員当たり		450a		1,872,396円	

【水稻】

栽培農家の高齢化等に伴い、引受戸数は1,669戸減少の24,815戸（前年対比93.7%）、引受面積は416ha減少の12,711ha（同96.8%）、共済金額は2億1,360万円減少の75億8,678万円（同97.3%）となった。

また、品種別引受面積では、早期、短期のコシヒカリ及び普通期のヒノヒカリ合わせて県下で75.6%の面積を占めている。前年産より増加した品種は、早期のコシヒカリ、キヌヒカリ、普通期のもちとなっている。

【麦】

小麦の規模拡大等により引受延戸数は1戸減少の585戸（前年対比99.8%）となったが、引受面積は103ha増加し2,638ha（同104.1%）、共済金額は8,743万円増加し10億9,535万円（同108.7%）となった。

一筆方式では、引受延戸数は4戸増加の6戸（同300.0%）、引受面積は3.7ha増加の4.3ha（同698.3%）となり、共済金額は、6.8万円増加の12万円（同231.0%）となった。

災害収入共済方式では、引受延戸数は5戸減少の579戸（99.1%）となった。引受面積は99ha増加し2,633ha（同103.9%）となった。共済金額は8,736万円増加し、10億9,523万円（同108.7%）となった。

(被害)

区分		項目	被 害 組合員数(延)	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金		摘 要
						共済金額	%	
水 稻	一 筆 方 式	東 部	81	12,512	2,205,954		0.2	
		高 松	182	25,553	4,619,876		0.3	
		小 豆	44	5,488	998,816		2.0	
		中 讃	105	13,864	2,523,248		0.2	
		仲多度	109	21,172	3,780,080		0.3	
		三 豊	146	22,874	4,163,068		0.2	
		計	667	101,463	18,291,042		0.2	
麦 (平成29年産)	一 筆 方 式	小 豆	0	0	0		0.0	
		仲多度	0	0	0		0.0	
		小計	0	0	0		0.0	
	災害収入共済方式	東 部	9	8,421	676,898		0.7	
		高 松	19	26,632	1,418,279		0.6	
		中 讃	21	62,981	4,484,639		1.8	
		仲多度	36	103,206	4,429,079		1.5	
		三 豊	14	14,502	1,175,120		0.9	
		小計	99	215,742	12,184,015		1.2	
	計	99	215,742	12,184,015		1.2		

【水稲】

8月の台風5号と9月の台風18号の暴風雨により、倒伏が発生し、川の増水により埋没した耕地があったほか、10月の台風21号、22号や断続的な降雨のため倒伏した耕地もあった。

病虫害では紋枯病やイモチ病の発生のほか、スクミリンゴガイの食害による欠株が発生した。

獣害では、山間部を中心にイノシシ、島しょ部ではヌートリアによる被害が見られ、収穫皆無となった耕地もあった。

災害種類別の被害については獣害が最も多く、全減収量の40.5%を占めた。次いで風水害の28.8%、虫害の20.1%となった。

【麦】

播種期の降雨により播種が遅れた耕地があったほか、土壌湿潤害を受けた耕地では発芽不良耕地があった。また、春先の風雨により倒伏が発生したほか、一部地域では、凍霜害による不稔粒が発生したり、鴨やスズメによる食害やイノシシによる被害も見られた。

(支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
水 稻		平成29年12月18日	18,291,042	0	18,291,042	0	0	0	0	100
	一筆	-	0	0	0	0	0	0	0	-
麦	災害収入	平成29年11月16日	12,184,015	0	12,184,015	0	0	0	0	100
計			30,475,057	0	30,475,057	0	0	0	0	100

(2) 家畜共済関係

(引受)

項目		有資格 頭数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受頭数 事業計 画頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
区 分		頭	頭	頭	%	円	円	円	円	
乳 用 成 牛	東 部	1,720	1,670	1,720	103.0	428,703,455				
	高 松	1,461	1,390	1,461	105.1	419,311,206				
	小 豆	60	50	59	118.0	20,215,947				
	中 讃	110	110	110	100.0	33,258,868				
	仲多度	660	680	660	97.1	145,895,900				
	三 豊	570	600	570	95.0	169,235,332				
	計	4,581	4,500	4,580	101.8	1,216,620,708				
乳 用 子 牛	東 部	275	220	275	125.0	30,153,858				
	高 松	139	110	138	125.5	20,287,718				
	小 豆	5	10	5	50.0	958,400				
	中 讃	14	10	14	140.0	2,172,124				
	仲多度	65	80	65	81.3	6,804,600				
	三 豊	52	50	52	104.0	9,084,655				
	計	550	480	549	114.4	69,461,355				
乳 用 胎 児	東 部	1,987	1,930	1,987	103.0	193,110,260				
	高 松	1,557	1,510	1,547	102.5	157,122,351				
	小 豆	72	60	72	120.0	12,034,776				
	中 讃	121	130	121	93.1	13,820,008				
	仲多度	818	840	818	97.4	50,890,150				
	三 豊	630	650	630	96.9	67,813,013				
	計	5,185	5,120	5,175	101.1	494,790,558	87,938,279	11,929,609	99,867,888	
肥 育 用 成 牛	東 部	2,033	1,900	2,033	107.0	498,972,304				
	高 松	2,031	1,700	2,031	119.5	536,468,040				
	小 豆	372	380	372	97.9	166,485,500				
	中 讃	914	700	634	90.6	229,850,890				
	仲多度	4,116	4,200	4,114	98.0	948,755,300				
	三 豊	7,599	7,200	7,599	105.5	2,137,141,841				
	計	17,065	16,080	16,783	104.4	4,517,673,875				
肥 育 用 子 牛	東 部	175	220	175	79.5	19,120,086				
	高 松	506	500	393	78.6	56,275,613				
	小 豆	11	10	9	90.0	1,758,920				
	中 讃	30	30	30	100.0	5,185,462				
	仲多度	200	190	197	103.7	21,013,550				
	三 豊	175	200	175	87.5	24,444,576				
	計	1,097	1,150	979	85.1	127,798,207				
他 肉 成 牛	東 部	74	60	74	123.3	40,662,500				
	高 松	899	770	899	116.8	302,752,768				
	小 豆	85	70	85	121.4	32,311,862				
	中 讃	138	110	138	125.5	61,926,673				
	仲多度	230	240	224	93.3	77,204,450				
	三 豊	514	400	514	128.5	190,513,302				
	計	1,940	1,650	1,934	117.2	705,371,555				
他 肉 子 牛	東 部	5	0	5	-	1,291,400				
	高 松	84	50	84	168.0	12,501,921				
	小 豆	10	10	10	100.0	1,807,002				
	中 讃	1	0	1	-	192,207				
	仲多度	0	20	0	0.0	0				
	三 豊	9	10	9	90.0	1,809,885				
	計	109	90	109	121.1	17,602,415				
他 肉 胎 児	東 部	63	60	63	105.0	12,542,400				
	高 松	966	830	966	116.4	112,228,328				
	小 豆	102	80	102	127.5	15,678,804				
	中 讃	145	110	145	131.8	21,781,066				
	仲多度	275	240	269	112.1	29,727,150				
	三 豊	602	440	602	136.8	73,785,796				
	計	2,153	1,760	2,147	122.0	265,743,544	86,847,207	14,211,030	101,058,237	
一 般 馬	東 部	-	-	-	-	-				
	高 松	-	-	-	-	-				
	計	-	-	-	-	-			0	

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要
種豚	東部	900	920	900	97.8	50,400,000				
	高松	60	60	0	0.0	0				
	小豆	2	1	2	200.0	120,000				
	中讃	1,630	1,350	890	65.9	35,600,000				
	三豊	946	850	846	99.5	18,345,000				
	計	3,538	3,181	2,638	82.9	104,465,000	1,307,989	-180,746	1,127,243	
肉豚 (群単位)	東部	6,900	-	-	-	-				
	高松	-	-	-	-	-				
	小豆	-	-	-	-	-				
	中讃	-	-	-	-	-				
	仲多度	-	-	-	-	-				
	三豊	4,175	4,000	4,175	104.4	46,760,000				
	計	11,075	4,000	4,175	104.4	46,760,000	2,407,773	-401,536	2,006,237	
肉豚 (農家単位)	東部	-	-	-	-	-				
	高松	600	500	0	0.0	0				
	中讃	15,626	9,200	10,326	112.2	115,651,200				
	三豊	7,274	1,500	1,974	131.6	22,108,800				
	計	23,500	11,200	12,300	109.8	137,760,000	42,982	-7,852	35,130	
種雄牛	東部	-	-	-	-	-				
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計		70,793	49,211	51,369	104.4	7,704,047,217	178,544,230	25,550,505	204,094,735	(交付金 26,094,039) (納入保険料 543,534)

引受の概況

乳牛はおおむね前年並みで、乳用成牛4,580頭(+4頭、前年対比100.1%)、乳用子牛等5,724頭(△106頭、同98.2%)となった。

肉用牛では、12戸の廃業があったものの、肥育成牛16,783頭(+812頭、同105.1%)、肥育子牛979頭(△1頭、同99.9%)、他肉用成牛1,934頭(+221頭、同112.9%)、他肉用子牛等2,256頭(+301頭、同115.4%)となった。肥育・繁殖ともに大型農家の規模拡大が主要因だが、今年度は黒毛和種より安価のF1繁殖牛の増頭が目立った。

また豚については、画像による事故確認や事故限定型加入による未加入農家への推進に力を入れたが、新規加入の獲得には繋がらず、種豚は1戸減の2,638頭(△141頭、同94.9%)となった。

その一方で、群単位肉豚は4,175頭(+508頭、同113.9%)、農家単位肉豚は12,300頭(+1,358頭、同112.4%)と増加し、全体としては、51,369頭(+2,956頭、同106.1%)となった。

共済金額は、乳用成牛121,662万円(同118.7%)、乳用子牛等56,425万円(同141.5%)、肥育成牛451,767万円(同124.2%)、肥育子牛12,779万円(同128.5%)、他肉用成牛70,537万円(同135.0%)、他肉用子牛等28,334万円(同160.4%)、種豚10,446万円(同96.7%)、肉豚(群単位)4,676万円(同99.6%)、肉豚(農家単位)13,776万円(同98.4%)となり、全体としては770,404万円(同125.2%)となった。

(参考)

区分	乳用成牛	乳用子牛等	肥育成牛	肥育子牛	他肉成牛	他肉子牛等	一般馬	種豚	肉豚 (群単位)	肉豚 (農家単位)
引受頭数前年対比	100.1%	98.2%	105.1%	99.9%	112.9%	115.4%	-	94.9%	113.9%	112.4%
1頭当たり平均共済金額	265,638円	98,577円	269,182円	130,540円	364,722円	125,597円	-	39,600円	11,200円	11,200円
1頭共済金額前年対比	118.6%	144.2%	118.2%	128.6%	119.6%	139.0%	-	101.8%	87.5%	87.5%

(事故)

区 分	項 目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		摘 要
		死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金	頭 数	
	乳 用 成 牛	232	187	419	90,845,835	3,786	80,790,070
	乳 用 子 牛	4		4	654,421	92	1,384,910
	乳 用 胎 児	353		353	30,345,409	962	10,598,240
	肥 育 用 成 牛	200	74	274	74,051,891	1,915	27,312,060
	肥 育 用 子 牛	92	2	94	13,034,882	2,197	23,255,540
	他 肉 成 牛	24	13	37	14,454,147	1,036	11,529,500
	他 肉 子 牛	2		2	279,480	53	733,320
	他 肉 胎 児	92	1	93	12,797,133	624	8,826,080
	一 般 馬						
	種 豚	121	6	127	4,856,424	84	369,280
	肉 豚 (群 単 位)	555		555	6,114,777		
	肉 豚 (農 家 単 位)						
	種 雄 牛						
	合 計	1,675	283	1,958	247,434,399	10,749	164,799,000

事故の概況

死廃事故総頭数は、前年度より271頭減の1,958頭（前年対比87.8%）となり、支払共済金は3,935万円増の2億4,743万円（同118.9%）となった。

乳用成牛では、乳房炎が7頭減少したが、夏季の高温にも関わらず、熱射病が9頭と前年度より15頭減少した。消化器病は4頭増加、運動器病は9頭減少し、一般損害防止事業での股裂き防止ベルト装着を推進し、今後も継続していく必要があると考えられる。

肉用牛では、呼吸器病が肥育用成牛で6頭減少、消化器病が肥育用成牛で13頭、肥育用子牛で5頭増加した。

牛白血病が、乳用成牛で1頭、他肉成牛で1頭増加し、全体で48頭の発生があった。

本年度は、ボツリヌス症の集団発生は無かったが、ワクチン接種等、今後も継続して組合員へ注意喚起していく必要がある。

病傷事故総頭数は、前年度より925頭減の10,749頭（前年対比92.1%）となり、支払共済金は475万円増の1億6,480万円（同103.0%）となった。診療頭数は減少したが、診療1頭当たりの診療回数が増加し、支払共済金は増加となった。

乳用成牛では、乳房炎が98頭減、運動器が60頭減、消化器病が44頭増加した。

肥育用成牛、肥育用子牛では、依然として呼吸器病が主要疾病を占めているが減少傾向にあり、大型農場での呼吸器病対策（ワクチン接種、煙霧消毒等）を今後も継続していく必要があると考えられる。

(損害防止)

特定損害防止

区分	項目	対象疾病	対象頭数	経費概算	摘要
乳牛	繁殖障害		758	2,920,720	
	周産期疾患		424	2,409,630	
	乳房炎		947	2,759,110	
	運動器疾患		936	1,993,560	
	寄生虫性腸炎		176	409,950	
肉用牛	繁殖障害		351	1,460,110	
	運動器疾患				
	寄生虫性腸炎		448	1,037,380	
豚	繁殖障害				
その他経費					
合計			4,040	12,990,460	

一般損害防止

区分	項目	対象頭数(回数)	実施内容	経費概算	摘要
健康検査		1,700	運動器予防、下痢症予防、乳房炎検査、BCS	921,607	
予防衛生		120,422	畜舎消毒、暑熱対策、乳房炎予防、乳汁検査、寄生虫駆除、ビタミン補給、産後起立不能予防、繁殖障害予防、運動器予防、子牛疾病予防、煙霧消毒、尿石症予防、予防注射(豚丹毒、豚3種混合、牛イバキ病、IBR、TSV、牛5種混合、牛6種混合、牛異常産3・4種混合、牛ヘモフィルス、牛大腸菌性下痢症、牛コロナウイルス感染症、牛下痢5種混合、マンヘミア・ヘモリチカ感染症、ボツリヌス感染症)等	8,289,311	
飼養管理指導		133	飼養管理指導、代謝プロファイルテスト、乳熱予防プログラム指導、乳質改善、搾乳指導、繁殖管理指導、巡回指導	3,123,500	削蹄奨励 6,247頭
講習会		8	乳質改善検討会、飼養管理講習会	-	
計				12,334,418	

診療所

診療所名	獣医職員数	管内		診療件数		損害防止事業							
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	特損実施内容			一損実施内容				
						種目	頭数	重点事項	経費概算	頭数	重点事項	経費概算	その他
東部	4.4	5,182	5,182	2,011	204	乳用牛	878	繁殖障害の検査及び処置指導、寄生虫性腸炎の検査と処置指導	2,558,470	2,195	畜舎消毒の実施 暑熱対策	268,452	
中央	7.6	5,725	5,548	3,442	499	繁殖障害、周産期疾患、乳房炎、運動器疾患、寄生虫性腸炎	1,287	乳牛	4,576,810	7,248	寄生虫の検査と駆虫 乳房炎検査と搾乳衛生指導 プロファイルテストによる 周産期疾病の予防	1,170,292	
小豆出張所	1	545	542	264	43		142		317,050	2,377	繁殖障害の検査と指導 子牛の健康検査、疾病予防 消化器病対策、呼吸器病対策、煙霧消毒	78,750	
中部	5.0	8,108	7,077	2,653	219	肉用牛	907	周産期疾患の検査及び処置指導、乳房炎の検査及び処置指導、運動器疾患の検査と処置指導	2,473,650	9,304	ビタミンA欠乏症対策 予防注射 飼養管理指導 事故対策の講習・講話会	927,933	
三豊	6.0	9,865	9,765	2,643	393	繁殖障害、寄生虫性腸炎	968		3,381,530	5,608	サンバエ対策について、巡回指導	970,930	
計	23	28,880	27,572	10,749	1,315		4,040		12,990,460	24,355		3,337,607	

(注) 管内有資格頭数、加入頭数は、乳用、肉用胎児及び肉豚を除く。

(3) 果樹共済関係

(引受)

うんしゅうみかん

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
			人	a	kg	円	円	円	円	
半減	平成27年度	高松	123	2,451.5	272,842	21,021,000				
		小豆	25	498.1	61,130	4,799,000				
		中讃	113	3,110.8	391,247	30,756,000				
		仲多度	40	828.2	118,959	9,224,000				
		三豊	334	12,191.5	1,489,087	116,183,000				
		計	延実 635							
			実 455	19,080.1	2,333,265	181,983,000	8,307,081	2,926,282	11,233,363	
	相合一	平成28年度	高松	105	2,168.3	262,799	20,552,000			
			小豆	23	473.9	58,143	3,923,000			
			中讃	109	3,059.1	396,916	39,159,000			
仲多度			31	596.8	86,291	5,789,000				
三豊			289	9,942.0	1,256,948	83,744,000				
	計	延実 557								
		実 401	16,240.1	2,061,097	153,167,000	7,340,229	3,204,675	10,544,904		
殺般	平成29年度	高松	100	2,029.0	225,609	17,456,000				
		小豆	20	418.9	50,768	3,561,000				
		中讃	101	2,861.7	348,332	35,127,000				
		仲多度	26	512.0	66,628	4,520,000				
		三豊	264	8,950.8	1,100,633	74,706,000				
	計	延実 511								
		実 373	14,772.4	1,791,970	135,370,000	6,491,263	2,836,228	9,327,491		

(参考)

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	93.0%	91.0%	86.9%	88.4%	88.5%
事業計画対比		95.7%		94.0%	94.1%
10 a 当たり			1,213 kg	91,637円	

いよかん

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
半減	平成27年度	高松	3	43.0	2,196	117,000			
		中讃	2	32.0	2,142	114,000			
		三豊	6	61.3	4,135	220,000			
		計	延実 11						
		実 11	136.3	8,473	451,000	13,410	9,141	22,551	
相合一	平成28年度	高松	2	30.0	1,424	69,000			
		中讃	3	41.0	2,640	129,000			
		三豊	4	41.2	2,552	124,000			
		計	延実 9						
		実 9	112.2	6,616	322,000	9,901	6,713	16,614	
殺般	平成29年度	高松	2	30.0	1,198	57,000			
		中讃	3	41.0	2,313	110,000			
		三豊	4	41.2	2,209	105,000			
		計	延実 9						
		実 9	112.2	5,720	272,000	8,325	5,632	13,957	

(参考)

いよかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	100.0%	86.5%	84.5%	84.0%
事業計画対比		102.0%		97.1%	99.7%
10 a 当たり			510kg	24,242円	

指定かんきつ

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	kg	円	円	円	円
半相殺	減収	平成27年度	高松	16	248.0	11,776	1,415,000		
		中讃	9	382.0	20,751	1,829,000			
		仲多度	1	10.0	509	39,000			
		三豊	49	1,523.5	91,230	10,968,000			
		計	延実	75					
	延実	73	2,163.5	124,266	14,251,000	411,021	307,101	718,122	
	総合	平成28年度	高松	14	218.0	10,157	1,275,000		
		小豆	2	91.1	2,931	290,000			
		中讃	8	281.0	14,809	1,189,000			
		三豊	47	1,503.7	81,170	10,245,000			
計		延実	71						
延実	69	2,093.8	109,067	12,999,000	393,505	323,281	716,786		
殺一般	平成29年度	高松	14	242.3	9,624	1,363,000			
		小豆	2	91.1	3,263	344,000			
		中讃	10	330.0	18,768	1,765,000			
		仲多度	1	36.6	1,282	191,000			
		三豊	42	1,394.3	68,490	9,502,000			
		計	延実	69					
延実	66	2,094.3	101,427	13,165,000	391,328	320,216	711,544		

(参考)

指定かんきつ	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	95.7%	100.0%	93.0%	101.3%	99.3%
事業計画対比		102.2%		95.5%	93.6%
10 a 当たり			484kg	62,861円	

ぶどう

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
			人	a	kg	円	円	円	円	
半相殺	減収	平成28年度	東部	7	96.5	8,210	4,637,000			
			高松	10	167.9	15,470	8,210,000			
			中讃	21	276.6	20,879	12,242,000			
			仲多度	3	76.0	3,507	1,074,000			
			三豊	131	1,847.5	136,895	79,325,000			
	計	延実	172							
	延実	148	2,464.5	184,961	105,488,000	3,392,832	2,728,198	6,121,030		
	樹園地	一般	中讃	9	248.6	25,822	15,601,000			
			計	延実	9					
			延実	8	248.6	25,822	15,601,000	240,499	198,374	438,873
半相殺	減収	平成29年度	東部	7	96.5	8,441	4,707,000			
			高松	10	172.7	15,001	7,953,000			
			中讃	19	267.3	19,773	12,770,000			
			仲多度	3	66.0	2,337	715,000			
			三豊	125	1,786.9	132,155	78,260,000			
	計	延実	164							
	延実	139	2,389.4	177,707	104,405,000	3,395,519	2,737,707	6,133,226		
	樹園地	一般	中讃	9	252.0	24,353	14,674,000			
			計	延実	9					
			延実	8	252.0	24,353	14,674,000	232,153	192,533	424,686

(参考)

ぶどう半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金	ぶどう 樹園地	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	93.9%	97.0%	96.1%	99.0%	100.2%	前年度対比	100.0%	101.4%	94.3%	94.1%	96.8%
事業計画対比		101.2%		104.1%	105.4%	事業計画対比		100.8%		96.8%	99.7%
10 a 当たり			744kg	436,951円		10 a 当たり			966 kg	582,302円	

ぶどう（災害収入方式）

区分		項目		組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
災害収入	28年度	仲多度	人	a	円	円	円	円	円	円
		計	8	187.0	6,962,213	5,566,000				
	29年度	仲多度	延実	8	187.0	6,962,213	5,566,000	174,116	108,991	283,107
		計	9	214.6	11,250,504	8,996,000				
		計	延実	9	214.6	11,250,504	8,996,000	269,653	172,492	442,145

(参考)

ぶどう災害収入	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	112.5%	114.8%	161.6%	161.6%	156.2%
事業計画対比		102.2%		143.9%	139.0%
10 a 当たり			524,255円	419,199円	

なし

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	28年度	三豊	人	a	kg	円	円	円	円
		計	延実	43	833.2	111,654	21,806,000			
	29年度	三豊	25	833.2	111,654	21,806,000	1,065,669	359,139	1,424,808	
		計	39	711.6	97,642	19,860,000				
		計	延実	39	711.6	97,642	19,860,000	966,797	341,196	1,307,993

(参考)

なし	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.0%	85.4%	87.5%	91.1%	91.8%
事業計画対比		83.7%		87.0%	87.5%
10 a 当たり			1,372 kg	279,089円	

もも

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	平成28年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円
			高松	15	263.0	17,015	4,415,000			
			中讃	12	265.1	17,461	4,511,000			
			仲多度	109	2,292.2	177,693	45,957,000			
			三豊	16	271.3	18,683	4,808,000			
			計	116	2,231.5	140,360	36,299,000			
	平成29年度	東部	延実	268	5,323.1	371,212	95,990,000	3,626,698	2,417,136	6,043,834
		高松	164	5,323.1	371,212	95,990,000				
		中讃	12	227.0	14,089	3,844,000				
		仲多度	10	218.7	14,366	3,863,000				
		三豊	87	1,959.7	145,969	39,536,000				
		計	12	234.4	16,756	4,369,000				
		計	延実	92	1,682.1	109,075	29,554,000	3,098,077	2,075,313	5,173,390

(参考)

もも	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	78.7%	81.2%	80.9%	84.6%	85.6%
事業計画対比		85.1%		86.7%	87.8%
10 a 当たり			695kg	187,802円	

かき

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	平成28年度	減収総合一般	高松	人	a	kg	円	円	円	円
			中讃	25	953.1	57,841	7,753,000			
			仲多度	31	866.3	56,194	7,044,000			
			三豊	8	206.0	12,514	1,611,000			
			計	43	1,224.5	85,343	9,220,000			
	樹園地	延実	107							
		実	104	3,249.9	211,892	25,628,000	1,309,360	663,508	1,972,868	
		中讃	32	2,093.8	157,682	17,539,000				
		延実	32							
		実	32	2,093.8	157,682	17,539,000	495,290	274,288	769,578	
半相殺	平成29年度	減収総合一般	高松	人	a	kg	円	円	円	円
			中讃	23	850.6	51,852	6,233,000			
			仲多度	29	734.2	47,224	5,446,000			
			三豊	6	145.0	10,124	1,197,000			
			計	31	866.5	57,931	6,098,000			
	樹園地	延実	89							
		実	87	2,596.3	167,131	18,974,000	939,493	478,400	1,417,893	
		中讃	33	2,152.0	166,185	16,935,000				
		延実	33							
		実	33	2,152.0	166,185	16,935,000	487,801	259,166	746,967	

(参考)

かき 半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金	かき 樹園地	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	83.7%	79.9%	78.9%	74.0%	71.9%	前年度対比	103.1%	102.8%	105.4%	96.6%	97.1%
事業計画対比		84.0%		85.5%	82.9%	事業計画対比		108.1%		112.1%	112.7%
10 a 当たり			644kg	73,081円		10 a 当たり			772 kg	78,694円	

くり

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	28年度	減収総合一般	東部	人	a	kg	円	円	円	円	
			計	延実	11	432.0	3,178	1,133,000			
			実	11	432.0	3,178	1,133,000	52,544	25,010	77,554	
	29年度	東部	12	468.0	3,551	1,339,000					
		計	延実	12							
		実	12	468.0	3,551	1,339,000	63,416	30,879	94,295		

(参考)

くり	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	109.1%	108.3%	111.7%	118.2%	121.6%
事業計画対比		117.0%		124.0%	127.4%
10 a 当たり			76kg	28,611円	

キウイフルーツ（災害収入方式）

区分		項目	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
災害収入	平成27年度	高松	11	181.6	10,250,589	8,197,000			
		小豆	7	141.5	9,096,925	5,987,000			
		中讃	2	25.8	1,650,408	1,319,000			
		仲多度	23	810.0	46,918,596	37,524,000			
		三豊	10	134.3	10,351,483	8,275,000			
		計	延実 53	53	1,293.2	78,268,001	61,302,000	1,348,644	▲ 140,994
	平成28年度	高松	13	447.9	16,801,293	11,786,000			
		小豆	7	148.5	9,932,567	7,942,000			
		中讃	2	25.8	1,579,954	1,262,000			
		仲多度	24	852.1	53,686,918	42,939,000			
		三豊	10	134.3	11,835,007	9,463,000			
		計	延実 56	56	1,608.6	93,835,739	73,392,000	1,834,800	513,744
	平成29年度	高松	13	555.4	20,438,057	14,984,000			
		小豆	7	148.5	9,468,729	7,571,000			
		中讃	1	15.1	742,402	593,000			
		仲多度	23	858.2	55,504,453	44,394,000			
		三豊	10	133.3	11,422,266	9,132,000			
		計	延実 54	54	1,710.5	97,575,907	76,674,000	1,916,850	536,718

(参考)

キウイフルーツ	組員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	96.4%	106.3%	104.0%	104.5%	104.5%
事業計画対比		101.2%		99.5%	99.5%
10 a 当たり			570,453円	448,255円	

キウイフルーツ（樹体共済）

区分		項目	組員数	引受面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円	円
樹体共済	平成29年度	仲多度	1	8.0	937,290	749,000			
		三豊	1	10.2	7,033,721	3,517,000			
		計	延実 2	2	18.2	7,971,011	4,266,000	25,596	17,918

(参考)

キウイフルーツ	組員数	引受面積	共済価額	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	-	-	-	-	-
事業計画対比		12.1%		14.8%	14.9%
10 a 当たり			4,379,676円	2,343,956円	

引受の概況

栽培農家の高齢化・後継者不足に伴う栽培中止及び改植・廃園等により、うんしゅうみかん（前年比△28戸、△1,467.7a）、ぶどう（同△8戸、△44.1a）、なし（同△2戸、△121.6a）、もも（同△35戸、△1,001.2a）、かき（同△16戸、△595.4a）と減少した。いよかんは前年と変わらず、指定かんきつは3戸減少したものの面積は0.5aの微増。くりは1戸増え、面積も36.0a増加した。キウイフルーツ（災害収入方式）については戸数は2戸減ったものの、面積は101.9a増加した。キウイフルーツ（樹体）で2戸18.2aの新規加入があった。総共済金額において496,096千円（前年比32,535千円減、同93.8%）となった。

(被害)

区分		項目		被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額				
				人	a	kg	円	%				
平成 28年 産	うん しゅ うみ かん	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	高松	28	538.7	30,417	752,350	3.6			
				小豆	3	45.3	2,560	37,350	0.8			
				中讃	9	308.0	19,180	680,340	2.2			
				仲多度	6	87.0	7,513	310,320	3.4			
				三豊	91	3,507.3	173,438	5,276,690	4.5			
				計	延実	137	4,486.3	233,108	7,057,050	3.9		
平成 28年 産	いよ かん	半 相 殺	合減 一収 総	高松	0	0.0	0	0	0.0			
				中讃	1	16.0	569	18,850	16.5			
				三豊	0	0.0	0	0	0.0			
				計	延実	1	16.0	569	18,850	4.2		
平成 29年 産	指定 かん きつ	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	高松	6	75.0	1,485	41,310	2.9			
				中讃	1	40.0	800	34,840	1.9			
				仲多度	0	0.0	0	0	0.0			
				三豊	18	521.5	10,537	377,840	3.4			
				計	延実	25	636.5	12,822	453,990	3.2		
平成 29年 産	ぶ どう	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	東部	2	15.0	541	95,310	2.1			
				高松	0	0.0	0	0	0.0			
				中讃	1	20.8	498	60,060	0.5			
				仲多度	1	10.0	171	13,530	1.3			
				三豊	39	577.4	18,444	2,731,220	3.4			
		計	延実	43	623.2	19,654	2,900,120	2.7				
		樹 園 地	入災 共害 済収	中讃	仲多度	中讃	1	15.0	722	137,550	0.9	
						計	延実	1	15.0	722	137,550	0.9
						仲多度	1	17.0	374	96,825	1.7	
計	延実					1	17.0	374	96,825	1.7		
29年 産	な し	半 相 殺	合減 一収 総	三豊	16	343.2	18,817	836,840	3.8			
				計	延実	16	343.2	18,817	836,840	3.8		
平成 29年 産	も も	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	東部	1	6.0	134	8,730	0.2			
				高松	0	0.0	0	0	0.0			
				中讃	17	394.9	11,401	728,690	1.6			
				仲多度	0	0.0	0	0	0.0			
				三豊	23	493.4	12,009	1,044,380	2.9			
計	延実	41	894.3	23,544	1,781,800	1.9						
平成 29年 産	か き	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	高松	14	572.1	14,078	538,720	6.9			
				中讃	9	227.4	8,385	702,250	10.0			
				仲多度	2	59.0	1,350	90,000	5.6			
				三豊	10	391.8	10,676	398,680	4.3			
		計	延実	35	1,250.3	34,489	1,729,650	6.7				
		樹 園 地	入災 共害 済収	中讃	仲多度	中讃	9	303.2	15,509	822,540	4.7	
計	延実					9	303.2	15,509	822,540	4.7		
29年 産	く り	半 相 殺	合減 一収 総	東部	5	119.0	378	69,270	6.1			
				計	延実	5	119.0	378	69,270	6.1		
平成 28年 産	キ ウ イ フ ル ー ツ	災 害 収 入 共 済	高松	高松	4	59.9	2,523	981,644	12.0			
				小豆	3	86.5	5,742	483,511	8.1			
				中讃	1	7.0	1,110	224,125	17.0			
				仲多度	7	297.0	17,168	3,124,242	8.3			
				三豊	3	68.3	10,056	869,584	10.5			
				計	延実	18	518.7	36,599	5,683,106	9.3		

被害の概況

【平成28年産うんしゅうみかん、いよかん、平成29年産指定かんきつ】

6月に平年の2倍以上の降雨、7月上旬から8月末にかけては高温乾燥、9月は再び多雨となった。急激な気象変化が樹勢を弱くし落果が多く発生することとなった。また台風16号の豪雨により、いよかんでは園地の土壌が一部流出したことにより落葉・落果が発生し減収要因となった。また、6月と9月の多雨により黒点病が発生した。シカによる新芽の食害や枝折れがあり、収穫期にはサル・イノシシによる食害があった。

【平成28年産キウイフルーツ】

6月の多雨の後、7月中旬から8月下旬までの間、極端な小雨及び高温傾向で推移、その後一転して多雨となったことで、根の活力が低下して樹勢が衰弱し、落葉及び落果が発生して減収した。また、一部で空洞果が見られ品質低下となった。9月20日の台風16号の豪雨により園地の表土が流され、落葉、落果及び軟果が発生し減収した。6月の多雨及び9月の高温多雨による果実軟腐病で減収した。イノシシが園地の土を掘り返し、根が切られた結果、樹勢が衰弱して落葉及び落果となり減収した。

【もも】

3月中下旬の低温により山間部では着花不足が発生。また5月、6月の少雨により小玉果となり、7月の台風3号や局地的集中豪雨による枝折れ、傷果、落果なども発生した。一部園地では穿孔細菌病、灰星病等の病害も発生。またイノシシ、サル、カラスによる食害も発生した。

【なし】

3月の低温により着花不足、5月6月の少雨により小玉果となり減収となった園が見られた。収穫前にシンクイムシの加害が多発し汚損果が多くなった。台風5号、台風18号の強風によって傷果、落果が発生した。イノシシによる食害も一部で発生した。

【くり】

サル、イノシシによる食害が発生した。台風18号の風雨による落毬、汚損果が見られた。

【ぶどう】

開花期から収穫期まで湿潤と乾燥が繰り返されたことで樹勢が衰弱し小房、バラ房、小粒となった。梅雨期の降雨により晩腐病が発生した園もあった。相次ぐ台風による風雨で落果、傷果、腐敗果が見られた。カラス、タヌキ、ハクビシン、イノシシによる食害も発生した。

【かき】

8月下旬からカメムシによる吸汁被害が発生し汚損果・軟化果が多発した。相次ぐ台風や長雨によるヘタスキ果・軟化果、炭疽病が発生した。イノシシ、サル、カラスによる食害も見られた。

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
			円	円	円	円	円	円	%
半相殺減収総合一般	うんしゅうみかん	平成29年5月25日	7,057,050	0	7,057,050	0	0	0	100
	いよかん	平成29年5月25日	18,850	10,501	8,349	0	0	0	100
	指定かんきつ	平成29年5月25日	453,990	0	453,990	0	0	0	100
	ぶどう	平成30年1月26日	2,900,120	0	2,900,120	0	0	0	100
	なし	平成29年12月18日	836,840	0	836,840	0	0	0	100
	もも	平成29年11月16日	1,781,800	0	1,781,800	0	0	0	100
	かき	平成30年2月20日	1,729,650	0	1,729,650	0	0	0	100
	くり	平成29年12月18日	69,270	0	69,270	0	0	0	100
	計		14,847,570	10,501	14,837,069	0	0	0	100
樹園地	ぶどう	平成30年1月26日	137,550	0	137,550	0	0	0	100
	かき	平成30年2月20日	822,540	0	769,578	0	0	52,962	100
	計		960,090	0	907,128	0	0	52,962	100
災害収入	ぶどう	平成30年1月26日	96,825	0	96,825	0	0	0	100
	キウイフルーツ	平成29年7月7日	5,683,106	3,735,500	1,207,650	0	0	739,956	100
	計		5,779,931	3,735,500	1,304,475	0	0	739,956	100

(4) 畑作物共済関係

(引受)

畑作物区分			項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要
				人	a	kg	円	円	円	円	
平成 29 年度	第一区分	大豆	東 部	15	1,476.3	9,739	1,433,616				
			高 松	27	828.9	5,665	3,037,046				
			中 讃	12	704.5	4,305	1,178,570				
			仲多度	46	819.0	7,075	4,521,816				
			三 豊	5	212.4	1,477	530,762				
	計	延 実	105 101	4,041.1	28,261	10,701,810	454,111	335,305	789,416		
平成 28 年度	第二区分	茶 (平成30年産)	高 松			-					
			仲多度	4	370.0	-	2,011,000				
			三 豊	1	37.0	-	240,000				
			計	実	5	407.0	-	2,251,000	92,752	44,077	136,829
平成 28 年度	第二区分	茶 (平成29年産)	高 松	2	120.0	-	121,000				
			仲多度	5	550.0	-	2,864,000				
			三 豊	1	39.6	-	257,000				
			計	実	8	709.6	-	3,242,000	138,599	69,603	208,202

(参考)

大豆

項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	84.9%	89.4%	85.9%	92.0%	92.4%
事業計画対比		98.6%		93.9%	92.7%
10 a 当たり			70kg	26,482円	

平成29年産大豆の引受戸数は、18戸減少し、101戸（前年産対比84.9%）となった。引受面積は4.7ha減少の40.4ha（同89.4%）、共済金額は93万円減少し、1,070万円（同92.0%）となった。

面積の増減で顕著なのは白大豆で、5戸の大規模農家で面積を増やしたが、1法人等での面積の減少により県計では大きく減少した。

茶

項目	組合員数	引受面積	基準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	62.5%	57.4%	66.0%	69.4%	65.7%
事業計画対比		66.7%		82.6%	78.2%
10 a 当たり			268kg	55,307円	

平成30年産茶の引受は、高齢及び栽培意欲の減退による廃園により引受実績が減少した。引受戸数は、3戸減少し、5戸（前年産対比62.5%）となった。引受面積は302.6a減少の407.0a（同57.4%）、基準収穫量は5,623kg減少の10,914kg（前年対比66.0%）、共済金額は99万円減少の225万円（同69.4%）となった。

(被害)

畑作物区分		項目	被害 組合員数	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金 共済金額	摘 要
			人	kg	円	%	
第一区分	大豆	東 部	3	61	47,740	3.3	
		高 松	8	316	252,541	8.3	
		中 讃	4	197	29,856	2.5	
		仲多度	18	293	233,227	5.2	
		三 豊	1	23	24,978	4.7	
		計	延 実	34 34	890	588,342	5.5
第二区分	茶 (平成29年産)	高 松	0	0	0	0.0	
		仲多度	0	0	0	0.0	
		三 豊	0	0	0	0.0	
		計	延 実	0 0	0	0	0.0

大豆の被害は、白大豆、黒大豆ともに台風の影響による長雨、豪雨等により、一部耕地において倒伏、冠水被害があったほか、湿害による根痛みで枯れ熟れ傾向であった。また、9月以降の日照不足及び低温気味に推移したことにより、白、黒大豆ともに節数、稔実莢数、百粒重が少なく、粒が小さくなった。

また、一部地域においてカメムシの発生がみられ、耕地によっては吸引による不稔粒や奇形粒の被害がみられた。

災害種類別の被害割合は、土壤湿潤害による被害が64.5%、次に風水害が35.5%となっている。本年については、被害申告を受けている耕地全てにおいて、台風や長雨で土壤湿潤害による根痛みを受けているが、なかでも倒伏や冠水の被害耕地については、風水害で分類している。

茶の被害のうち、凍霜被害については最低気温が特に影響を及ぼすということで、4月初めの寒気の影響で低温となったが、凍霜被害は見受けられなかった。4月23日には財田で3.1℃の低温となり晩霜の影響で凍霜被害が発生し、新芽の枯死が一部園地で見受けられた。

以上の被害状況から29年産茶は、価格を加味した実収穫量が基準収穫量より減少し減収量が出ているが、共済減収金額については、生産金額（農家手取額）が基準生産金額の8割以上となっているため、共済金は0円となった。

(支払)

畑作物区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
第一区分	大豆	平成30年2月20日	円 588,342	円 0	円 588,342	円 0	円 0	円 0	% 100
第二区分	茶	-	0	0	0	0	0	0	-
計			588,342	0	588,342	0	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分		項目	組員数	引受棟数	設置面積	共済価額
			人	棟	m ²	円
ガラス室	I類					
	II類	32	91	50,806	543,458,000	
プラスチックハウス	I類					
	II類	884	2,209	684,634	1,544,789,000	
	III類	390	543	414,619	1,619,440,000	
	IV類甲	134	181	184,937	904,224,000	
	IV類乙	40	54	44,492	262,478,000	
	V類	27	36	28,415	203,419,000	
	VI類	47	301	51,302	113,407,000	
	VII類	2	2	730	793,000	
計		延実	1,556 1,318	3,417	1,459,935	5,192,008,000

支所		項目	組員数	引受棟数	設置面積	共済価額
			人	棟	m ²	円
東	部		272	634	256,685	965,698,000
高	松		176	392	186,633	568,875,000
小	豆		76	134	78,410	303,433,000
中	讃		260	532	252,146	841,736,000
仲	多	度	251	734	207,633	676,797,000
三	豊		521	991	478,428	1,835,469,000
計			1,556	3,417	1,459,935	5,192,008,000

(参考)

施設区分		項目	1棟当たり平均		
			共済価額	共済金額	付保割合
			円	円	%
ガラス室	I類				
	II類	5,972,066	4,776,901	80.0	
プラスチックハウス	I類				
	II類	699,316	558,369	79.8	
	III類	2,982,394	2,385,260	80.0	
	IV類甲	4,995,713	3,995,834	80.0	
	IV類乙	4,860,704	3,887,907	80.0	
	V類	5,650,528	4,519,750	80.0	
	VI類	376,767	300,339	79.7	
	VII類	396,500	316,500	79.8	
計(平均)		1,519,464	1,214,595	79.9	

引受の概況

高齢化による農家数の減少は、施設園芸農家も同様で、共済資源においても年々減少傾向にある。一方、新規就農者においては、安定した収益確保と高付加価値による施設園芸を選択する者もあり、微増ではあるがハウスが新設されている。

推進方策は、未加入農家及び新規就農者に対し、一斉推進期間及び推進地域を絞ったターゲット

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
434,698,000			
1,233,438,000			
1,295,196,000			
723,246,000			
209,947,000			
162,711,000			
90,402,000			
633,000			
4,150,271,000	23,679,827	16,093,504	39,773,331

共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
円	円	円	円
772,227,000			
454,855,000			
242,663,000			
671,996,000			
540,797,000			
1,467,733,000			
4,150,271,000	23,679,827	16,093,504	39,773,331

(参考)

項目	組員数	引受棟数	設置面積
	%	%	%
前年度対比	99.2	99.5	99.2
事業計画対比		102.3	

推進を行い、特にプラスチックハウスII類の継続加入分については、「撤去費用」を付加したセットでの推進、新設ハウスは、「撤去費用」及び「復旧費用」を付加したセットでの推進を行った。

引受実績については、戸数 1,556戸(前年比△12戸、99.2%)、棟数3,417棟(同△18棟、99.5%)、面積 1,459,935m²(同△11,139m²、99.2%)、共済金額 41億5,027万円(同+1億953万円、102.7%)となり、金額ベースでは前年を上回る実績となった。

支所別では、高松支所が顕著に実績を残し、前年度対比が引受戸数で100.6%、棟数で104.3%、面積104.1%、共済金額で108.6%となり、全項目で前年度実績を上回った。また、中讃支所においても棟数(前年度対比)で102.7%、面積で100.1%、共済金額で105.1%となり、棟数、面積、金額ベースで前年度実績を上回った。

施設区分ごとでは、「撤去費用」を付加した推進を行ったプラスチックハウスII類の実績が特に伸びており、共済金額が7,253万円増(前年対比106.2%)、プラスチックハウスIV類甲(鉄骨中)においても共済金額で3,820万円増(前年対比105.6%)であった。パイプハウスIV類乙(鉄骨中)、パイプハウスV類(鉄骨上)においても、金額ベースで前年度を上回る実績となった。

(被害)

施設区分	項目	被害			損害の額	共 済 金						共済金	
		組員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	合 計	共済金額
		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室	I 類												
	II 類	4	4		894,258	74,808					640,598	715,406	0.16
プラスチックハウス	I 類												
	II 類	178	231	1	23,381,978	17,584,942		245,200	400,000		434,267	18,664,409	1.51
	III 類	84	92	4	11,947,103	8,202,152			114,035	19,796	1,219,515	9,555,498	0.74
	IV類甲	26	29	1	2,863,016	2,286,298			4,012			2,290,310	0.32
	IV類乙	6	6	2	1,854,286	24,284			638,751		820,391	1,483,426	0.71
	V 類												
	VI 類	2	2		380,650	304,519						304,519	0.34
計		300	364	8	41,321,291	28,477,003	0	245,200	1,156,798	19,796	3,114,771	33,013,568	0.80

支 所	項目	被害			損害の額	共 済 金						共済金	
		組員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	特定園芸施設 復旧費用	撤去費用	附帯施設	附帯施設 復旧費用	施設内農作物	合 計	共済金額
		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
東 部		62	78	5	6,997,945	4,241,293			713,194		640,598	5,595,085	0.72
高 松		19	22	2	4,282,073	2,773,188		88,000	439,592	19,796	101,503	3,422,079	0.75
小 豆		5	6		272,012	217,431						217,431	0.09
中 讃		55	69		7,667,110	6,063,834		63,840				6,127,674	0.91
仲 多 度		56	74	1	7,204,971	5,264,579			4,012		492,051	5,760,642	1.07
三 豊		103	115		14,897,180	9,916,678		93,360			1,880,619	11,890,657	0.81
計		300	364	8	41,321,291	28,477,003	0	245,200	1,156,798	19,796	3,114,771	33,013,568	0.80

被害の概況

平成29年度は、被害棟数が364棟、支払共済金は総額で3,301万円となった。

最も被害が集中した事故は、平成29年9月17日の台風18号（最大瞬間風速 28.5m/s）の被害で、県下全体で全損被害 4棟を含む 162棟に損害が発生し、1,463万円の共済金を支払った。また、平成30年3月1日においては、急速に発達しながら低気圧(最大瞬間風速29.8m/s)が日本海を北東に進んだことで、県内各地で大荒れの天気となり、全損被害 1棟を含む89棟に損害が発生し、889万円の共済金を支払った。

共済事故別の支払状況は、風害が 344棟（支払共済金 2,896万円）、落雷が 5棟（同 71万円）、雪害が 1棟（同 23万円）、風水害が 1棟（同 13万円）、火災が 1棟（同 4万円）、単独病虫害による施設内農作物の被害が 12棟（同 292万円）であった。施設内農作物における被害の内訳は、菊 4棟（同 104万円）、トマト3棟（同 82万円）、ハウスメロン 3棟（同 63万円）、カーネーション 1棟（同 32万円）、ミニトマト1棟（同 10万円）となっている。

(支払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
	保 険 金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	そ の 他	共 済 金
円	円	円	円	円	円	%
33,013,568	3,050,499	29,963,069	0	0	0	100

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

支所	項目	引受棟数	共済金額	共済掛金			1棟当たり 平均共済金額	再共済掛金	再共済手数料
				純共済掛金	賦課金	合計			
		棟	千円	円	円	円	円	円	円
東	部	13,524	162,786,780	96,727,360	63,489,152	160,216,512			
高	松	21,550	292,316,270	142,328,680	108,078,130	250,406,810			
小	豆	1,636	18,600,600	11,140,536	6,717,395	17,857,931			
中	讃	18,944	233,925,420	120,069,639	88,367,716	208,437,355			
仲	多	度	16,800	197,990,180	98,282,735	72,967,713			
三	豊	28,396	367,438,200	180,242,340	135,137,031	315,379,371			
	計	100,850	1,273,057,450	648,791,290	474,757,137	1,123,548,427	12,623,276	344,239,543	128,183,323

引受の概況

平成29年度は、10月に建物共済の仕組み改善を実施し、総合共済の地震担保割合を加入共済金額の30%から50%に引き上げ、地震補償の拡充を行った。また、総合共済、火災共済において特約等の追加、見直しを行い、制度の周知と提案型の加入推進に努めた。

総合共済では、引受棟数が4,132棟（前年度比46棟増加、101.1%）で、共済金額は375億円（同11億円増加、103.3%）。火災共済では、引受棟数が96,718棟（同△3,738棟、96.3%）で、共済金額は1兆2,355億円（同△491億円、96.2%）となった。

(参考)

項目	共済金額 (千円)	前年度対比 (%)	事業計画対比 (%)	1組合員当たり 共済金額 (円)
総合	37,548,000	103.3	108.7	
火災	1,235,509,450	96.2	101.2	
計	1,273,057,450	96.4	101.4	28,265,041

(事故関係)

支所	項目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)				再共済金	被害率 (ロ) / (イ)
				火災	拡張担保	自然災害	合計		
		棟	千円	円	円	円	円	円	%
東	部	48	609,230	29,142,945	4,427,091	926,065	34,496,101		5.7
高	松	56	658,520	92,329,626	6,432,761	687,326	99,449,713		15.1
小	豆	2	21,500	0	324,757	23,279	348,036		1.6
中	讃	29	279,190	35,180,376	2,119,191	352,098	37,651,665		13.5
仲	多	度	29	313,180	6,724,327	1,648,705	718,125	9,091,157	2.9
三	豊	34	327,420	47,005,039	834,365	1,579,717	49,419,121		15.1
	計	198	2,209,040	210,382,313	15,786,870	4,286,610	230,455,793	69,136,636	10.4

事故の概況

平成29年度の支払件数は、178件で、198棟（前年度132件、150棟）が罹災し、支払共済金は2億3,045万円（前年度対比73.8%）となった。

共済種類別では、火災共済で123件、134棟、支払共済金は2億2,567万円（前年度110件、122棟、3億820万円）、総合共済で55件、64棟、478万円（同22件、28棟、391万円）となった。

事故原因別では、火災事故では18件、21棟、支払共済金は2億1,038万円（同28件、37棟、2億9,235万円）となっている。罹災原因は、灯火4棟、火の粉3棟、たばこ3棟、漏電2棟、

類焼2棟、取灰2棟などであった。そのうち、全損事故に係る支払いは、7件、7棟、支払共済金は1億7,108万円となっている。

車両等の衝突や落雷等の拡張担保事故では、111件、119棟、支払共済金は1,578万円であった。

自然災害では、49件、58棟、428万円の支払いとなり、そのうち台風18号（9月17日）、台風21号（10月22日）の損害は自然災害の8割以上を占めた。

建物共済原因別事故発生状況

事故の原因	項目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金	被害率 (ロ) / (イ)	備考
		棟	千円	円	円	%	
失	火	19	289,250	210,049,448		72.6	
類	焼	2	25,780	332,865		1.3	
火	災	計	315,030	210,382,313		66.8	
拡	張	担	119	1,391,400	15,786,870	1.1	
風	水	害	58	502,610	4,286,610	0.9	
	計	198	2,209,040	230,455,793	69,136,636	10.4	

2 農機具損害共済
(引受関係)

支所	項目	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
		台	千円	円	円	円
東部		3,867	8,798,660	27,331,729	8,308,910	2,275,319
高松		4,690	10,954,700	32,432,126	10,016,366	2,335,757
小豆		205	268,280	846,903	247,044	1,308,683
中讃		3,530	8,818,750	26,075,272	8,144,890	2,498,229
仲多度		2,665	6,664,870	20,498,310	6,281,842	2,500,889
三豊		6,778	15,549,880	46,376,183	14,469,348	2,294,169
計		21,735	51,055,140	153,560,523	47,468,400	2,348,983

(注) 総共済掛金 201,028,923 円

引受の概況

損害共済の引受台数は、21,735台で(前年度比 △386台、98.3%)で、共済金額は510億5,514万円(同 △2億3,659万円、99.5%)となった。

機種別加入状況は、乗用トラクター 9,807台(同 △164台、98.4%)、自脱型コンバイン 5,751台(同 △214台、96.4%)、田植機 2,734台(同 △53台、98.1%)で、この主要3機種合計で18,292台となっており、引受全体の84.2%を占めている。

(事故関係)

支所	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
		台	千円	円	%	
東部		240	899,580	21,131,278	2.3	
高松		244	923,810	23,073,153	2.5	
小豆		8	14,010	304,788	2.2	
中讃		144	589,270	13,889,797	2.4	
仲多度		222	754,370	16,628,222	2.2	
三豊		432	1,631,690	54,788,621	3.4	
計		1,290	4,812,730	129,815,859	2.7	

事故の概況

平成29年度の事故台数は、1,290台(前年度 1,401台、前年度比92.1%)で、支払共済金は、1億2,981万円(同 1億3,473万円、96.3%)となった。

機種別では、自脱型コンバイン 602台、5,891万円(前年度 644台、6,203万円)、乗用トラクター 520台、5,659万円(同 573台、5,499万円)、田植機 76台、634万円(同 93台、715万円)で、3機種合計 1,198台となっており、事故全体の92.9%を占めた。

原因別では、稼働中の事故 1,268台、1億2,552万円(同 1,385台、1億3,253万円)、火災等の事故 22台、429万円(同 12台、200万円)となった。

(参考)

項目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
	%	%	%
前年度対比	98.3	99.5	100.5
事業計画対比	99.2	100.5	103.3

農機具損害共済原因別事故発生状況

事故の原因	項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被害率 (ロ)/(イ)
		台	千円	円	%
衝突・接触		1,168	4,394,440	91,512,045	2.1
異物の巻き込み		50	189,040	3,721,355	2.0
墜落・転覆		42	99,920	29,453,370	29.5
獣害		15	50,700	736,894	1.5
その他稼働中の事故		8	41,550	838,433	2.0
火災等の事故		7	37,080	3,553,762	9.6
計		1,290	4,812,730	129,815,859	2.7

稼働中の事故の内訳として、衝突・接触1,168台、9,151万円(同 1,328台、1億1,600万円)、異物の巻き込み 24台、284万円(同 24台、284万円)、墜落・転覆 42台、2,945万円(同30台、1,351万円)などとなった。

全損事故は 3台、248万円(同 3台、248万円)となり、乗用トラクターの火災事故で 270万円、乗用トラクターの墜落事故で 180万円、自脱型コンバインの墜落事故で 128万円(実損填補特約: 約定割合50%加入機種)となっている。

平成29年度の損害率(支払共済金/純共済掛金)は 84.5%(前年度 88.2%)となった。

(7) 農機具更新共済関係

(引受関係)

支所	項目	加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
					純共済掛金		賦課金
					損害部分	減価部分	
		台	千円	千円	円	円	円
東部		1	5,300	5,300	15,741	604,359	21,200
高松		17	38,420	38,420	114,275	5,001,259	153,680
小豆							
中讃		7	15,640	15,640	46,460	2,059,220	62,560
仲多度		11	32,880	29,720	97,710	3,417,004	131,520
三豊		7	20,050	20,050	59,567	2,482,618	80,200
計		43	112,290	109,130	333,753	13,564,460	449,160

(注) 総共済掛金 14,347,373 円

引受の概況

更新共済の引受台数は、43台で（前年度比 △21台、67.2%）で、共済金額は1億1,229万円（同 △4,472万円、71.5%）、減価共済金額は、1億913万円（同 △4,472万円、70.9%）となった。

更新共済における上位3機種の内訳は、乗用トラクター 27台（同 △4台、87.1%）、田植機 4台（同 △3台、57.1%）、乾燥機 4台（同 △2台、66.7%）となっている。

(事故関係)

支所	項目	事故台数	期間満了台数	加入総共済金額(イ)	支払共済金		被害率(ロ)/(イ)
					災害共済金(ロ)	減価共済金	
		台	台	千円	円	円	%
東部		2	4	24,550	153,317	12,550,000	0.6
高松		2	8	11,190	237,925	8,880,000	2.1
小豆							
中讃			4	8,890		8,890,000	
仲多度		1	3	16,400	44,496	10,600,000	0.3
三豊			2	3,800		3,800,000	
計		5	21	64,830	435,738	44,720,000	0.7

事故の概況

平成29年度の事故による支払台数は、5台（前年度 3台）で、災害共済金は、435,738円（同 7万円）となった。

共済責任満了による支払いは、21台（同 30台）、減価共済金は、4,472万円（同 4,768万円）となった。

事故と期間満了による支払台数は 26台（同 33台）、災害共済金と減価共済金を合わせた支払共済金は 4,515万円（同 4,775万円）となった。

(参考)

項目	加入台数	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	%	%	%
	67.2	71.5	67.9
事業計画対比			
	97.7	96.0	96.2